



## <プレスリリース>

2007 年 7 月 20 日

報道関係者各位

ナノキャリア株式会社  
代表取締役社長 中富一郎  
問合せ先 社長室室長  
松田拓也  
電話番号 03-3548-0213  
info@nanocarrier.co.jp

### 新たな高分子ミセル特許が成立

#### ～ダハプラチン誘導体ミセル～

**日本においてダハプラチン誘導体ミセル(NC-4016/ND-01)に関する基本特許が成立し、特許第3955992号として登録されましたことをお知らせいたします。**

本特許発明は、東京大学の片岡教授らによりなされた発明であり、当社は株式会社東京大学TLOより、日本を含む特許出願された世界各国での再許諾権付きの独占的な実施権を有しております。

当社は、デビオフィーム社（本社：スイス）と2005年3月に共同研究契約を締結し、プラチナ化合物であるダハプラチン誘導体ミセルについての共同研究を進めております。

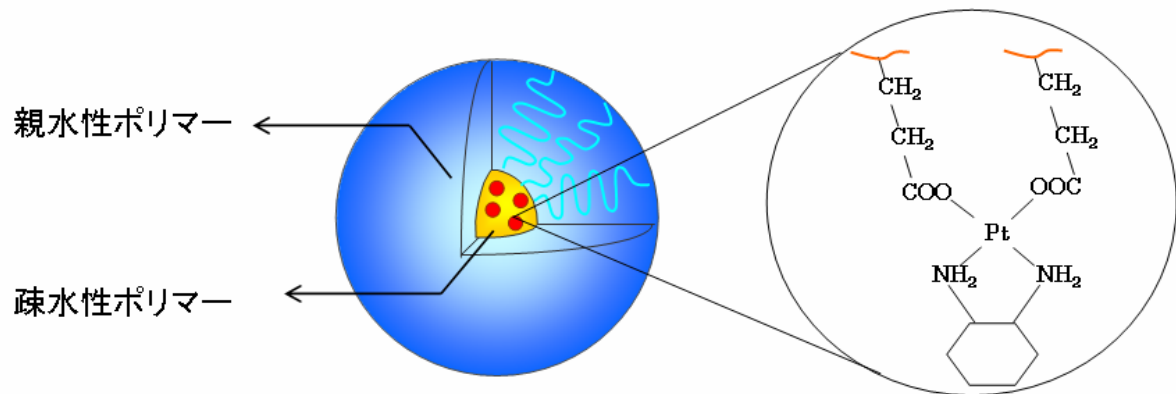
ダハプラチンは、進行・再発大腸がんの治療薬として優れた効果を発揮するオキサリプラチンからオキサレート基が脱離した部分構造であり、このダハプラチン部分がDNAと架橋して抗腫瘍作用を発現すると考えられています。当社ではダハプラチンをポリマーと配位結合させ直接ナノミセル化することで、オキサリプラチンが持つしびれなどの強い末梢神経障害等の副作用を軽減し、かつ抗腫瘍効果の増強も期待できると考えております。動物予備試験では、がん組織への蓄積効果や、治療濃度域の改善効果が見られております。

オキサリプラチンはデビオフィーム社によって開発され、サノフィ・アベンティス社及びヤクルト本社によって市販されており、2006年度は全世界で2,000億円を超える売上高を達成しています。

本特許は、当社が推進する高分子ミセルを利用したDDS抗がん剤の開発を優位にするものであり、今後も戦略的な特許網強化を進めてまいります。

以上

## ダハプラチン誘導体ミセル



【ナノキャリア株式会社について】 <http://www.nanocarrier.co.jp>

ナノキャリアは、日本発のミセル化ナノ粒子（高分子ミセル）技術をコア技術として、主にがん領域において新しい医薬品を生み出し、社会に提供することを目指す創薬基盤技術型ベンチャーです。ミセル化ナノ粒子は、ナノテクノロジーをベースに、ポリエチレングリコール（PEG）とポリアミノ酸の生体適合性高分子ブロックコポリマーで作られるナノサイズ（20～100nm）の超微粒子です。このナノ粒子に薬物を封入し、病変部位への薬剤の送達効率を高めることで、従来の製剤では成しえなかった「副作用の軽減」と「薬効の増大」を狙った新薬の開発を行っております。

【デビオファーム社について】 <http://www.debio.com>

デビオファームは、デビオファーム社、デビオイノベーション社、デビオ R P 社、デビオクリニック社の 4 社からなるグループ企業で、その事業の主体は新薬となりうる化合物の動物実験を含む評価、グローバルな新薬登録のための開発、有力製薬会社への販売ライセンスの供与などです。同社は薬品開発において Eloxatin®（導出先：サノフィ・アベンティス社）Decapeptyl®（導出先：イプセン社）、および Trelstar®と（導出先：ファイザー）いう 3 つの製品においてその実績が証明されており、オキサリプラチンだけで全世界での 2006 年度の合計売上高は 2,000 億円（邦貨換算）を超えています。